本校学校薬剤師さんによる、薬物乱用防止講演会

令和６年３月７日（木）に、体育館において、本校の学校薬剤師さんによる、薬物乱用防止講演会が実施されました。

様々な事例から、大麻や麻薬、未成年の喫煙、飲酒などの危険性を再確認し、SNS やインターネットの情報を見極めることの大切さを学ぶことができました。

また、薬物乱用によって傷つくのは、自分だけではなく、周りの人も傷つくという説明もあり、薬物問題を他人事にせず、関心を持つ良い機会になりました。

【生徒の感想（一部抜粋）】

・保健の授業よりさらに踏み込んだ内容だったので勉強になった。

・市販の薬でも用法容量を守らなければ薬物乱用になるということを初めて知ることができた。

・自分が思っているより薬物が身近に出回っていると聞き非常に驚いた。

・薬物は１回でも使ってしまうと取り返しがつかないことになるから、絶対に使わないと強い気持ちで生活する。

・いざという時に周りに流されてしまうのではなく、きっぱりと断る勇気を持とうと思った。